

巻頭言

プロジェクターによる実世界の拡張..... 苗村 健

解説

プロジェクションによる適応的な見かけの操作の原理と応用..... 天野敏之

プロジェクションによるウェアラブルディスプレイ技術..... 伊藤勇太

運動追従プロジェクションを利用する映像コンテンツとの動的インタラクション..... 鏡 慎吾

動く対象への動的プロジェクションマッピング技術..... 橋本直己

可視光通信プロジェクターによる装置制御..... 平木剛史

高速性を追求するダイナミックプロジェクションマッピングの基盤と実践..... 渡辺義浩

光学ハイライト

マイクロウェルを用いた超高速・超高感度ウイルスデジタル検出..... 芦葉裕樹

気になる論文コーナー

今後の特集予定

52巻 1号「プロジェクターによって拡張される実世界」

52巻 2号「擾乱環境下でのイメージング」

52巻 3号「位相物体の可視化・定量化と生体医療応用」

52巻 4号「分布型光ファイバーセンシング」

52巻 5号「円偏光の生成・検出・応用の進展」

生体由来の分子や生体組織と光の相互作用に関する研究が進んだことで、新しい光学的診断法が生み出されています。また、各種光源やセンシングデバイスの小型化・低価格化に伴い、ポイント・オブ・ケア (point-of-care, POC) の環境で使用できる、ポータブルな医療・ヘルスケア機器の研究開発や実用化も進んでいます。医療・ヘルスケアにおける POC 検査は、多くの先進諸国が迎えている高齢化社会において普及の拡大が見込まれる遠隔・在宅での医療、災害時や発展途上・紛争地域における低資源環境下での医療への対処など、グローバル医療・ヘルスケアにおいて今後もますます必要とされていくと考えられます。

本特集号では、分光計測や蛍光検出に基づき健康状態や疾病・障害をその場で迅速に調べる POC 検査のための多種多様な光学技術について、最新の研究動向や応用例を各専門分野の第一人者の方々に解説していただきました。本特集号を通じて、より多くの方にこの分野に興味をもっていただき、基礎から応用に至る技術のさらなる発展に繋がることを期待しております。最後に、ご多忙の中、本特集号の記事をご執筆いただいた著者の皆様、企画に多くのご助言をいただいた編集委員の皆様、最後まで丁寧に原稿を取りまとめていただいた編集局に深く感謝申し上げます。(西館, 倉田)

原著論文を募集しています

「光学」では、日本語の原著論文を募集しています。会員・非会員を問わず、自由に投稿できます。皆様の意欲的なご投稿をお待ちしております。

また、上記に加え、特集テーマに関連のある原著論文も募集しています。この場合、採択となった論文はその特集号に合わせて掲載できるよう、査読作業をより迅速化いたします。特集テーマ関連の投稿締切は、当該特集号発行月の4か月前の10日です。特集号を明記のうえご投稿ください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2022 ©

第51巻 第11号 <月刊>

2022年11月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11

常光ビル 7F 有限会社学術新報社内

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

山本 裕紹*	芦原 聡**	秋葉 教充	白井 文昭
江川麻里子	小関 泰之	小野 雅司	木村 隆志
金高 健二†	黒坂 剛孝	小泉 直也	斎藤 真司
齋藤 直洋	酒井 大輔	下垣 哲也	庄司 暁
杉田 篤史	鈴木 良政	瀬谷 安弘	田上 周路
田代 知範	玉田 洋介	張 開鋒	辻野 賢治†
寺川 光洋	中村 友哉	西館 泉	野崎 昭俊
日達 研一	藤村佳代子	水谷 康弘	水野 洋輔
森本 智英	山中 真仁		

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 新沢佐和美

制作/ 有限会社学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp